業界発展に寄与する優良カンパニー

企業紹介特集

ディーリンクジャパン

マーティー社長

無線LANアクセスポイント

訪日外国人観光客の増加を背景に、宿泊施設でのWi-Fi機器設置が当たり前となっている状況の中で、客室内接続比率を高め、合計従来比4倍の快適なギガビット通信も増えている。こうした要望に対して、ネットワーク機器メーカーのディーリンクジャパンは、壁面埋め込み型の無線LANアクセスポイントの新製品「DAP-1880AC」を提案している。

製品の筐体はコンパクトだが、Wi-Fi、電話などでもなじみのある一般的なJIS規格（4ピン対応）、有線LANの三つのインターフェースを備えた。宿泊客が高い満足度を提供すると従業員のネットワークを仮想的に分ける機能や、最大100台のDAP-1880ACの一括管理機能、初回Wi-Fi接続時に自動で宣伝ページを強制表示させるWEBリダイレクト機能などに加え、LEDランプ消灯機能など宿泊者への心遣いも考えた機能も搭載している。

新製品の標準価格は1万7800円（税別）。

同社のマーティー・リオ社長は、「日本の旅館の素晴らしい内観を損なわないWi-Fiは、施設関係者と宿泊者の双方に